

平成26年7月24日

関係機関の長 殿

関係各位 殿

東京大学宇宙線研究所長

梶田 隆 章

(公印省略)

東京大学宇宙線研究所特任助教または特任研究員（プロジェクト研究員）の公募について

東京大学宇宙線研究所特任助教または特任研究員（プロジェクト研究員）を下記により募集いたしますので、関係各位に周知いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

1. 研究分野：平成26年度より開始された新学術領域研究「宇宙の歴史をひもとく地下素粒子原子核研究」（領域代表者：東北大学・ニュートリノ科学研究センター・井上邦雄、研究期間平成26年度から平成30年度）の計画研究B01「大型実験装置による暗黒物質の直接探索」（研究代表者：東京大学・宇宙線研究所 附属神岡宇宙素粒子研究施設・岸本康宏）を推進するための特任助教または特任研究員（プロジェクト研究員）を広く求めます。採用された者は暗黒物質探索実験 XMASS の遂行と将来計画の推進、およびそれらに関連した極低放射能に関する開発・研究を推進することが期待されます。
2. 勤務地：宇宙線研究所附属神岡宇宙素粒子研究施設（岐阜県飛騨市神岡町）。
3. 雇用予定人数：特任助教または特任研究員（プロジェクト研究員）1名
4. 応募資格：雇用の時点で博士号を取得しているか、確実に取得できる見込みの者。
5. 雇用開始時期：平成26年11月1日以降のなるべく早い時期
6. 待遇：「東京大学特定有期雇用教職員の就業に関する規程」（平成16年4月1日制定）に規定する特任助教または特任研究員とします。
特任助教は、同規定に基づき、給与は経歴により決定します。

特任研究員の給与は、「東京大学年俸制給与の適用に関する規則」に規定する基本年俸給表2号俸(月額 300,000 円)、及び業績・成果手当として月額 30,000 円を支給予定です。(合計基本月額 330,000 円支給予定)
いずれの場合も、保険は文部科学省共済組合に加入、手当は通勤手当を支給します。

7. 任期：特任助教については、雇用は年度ごとに更新し、更新した場合の最大任期は平成31年3月31日までとします。
特任研究員については、雇用は年度ごとに更新し、任期は2年間とします。
任期満了時に新たな人事公募があった場合の再応募は可能ですが、東京大学宇宙線研究所特任研究員としての通算雇用期間は5年を超えることができません。
8. 選考：選考委員会による書類選考（第一次審査）を行い、最終選考は、面接によります。
9. 応募締切：平成26年9月12日（金曜日）17時必着
10. 応募書類：応募者は以下（1）から（5）までの書類を、Eメールに添付で提出してください。（6）の意見書は、作成者から直接Eメールに添付で応募締切日までに提出してください。応募書類・意見書の電子ファイル形式は pdf とします。Eメールによる提出に対しては、受信した旨の返信をいたしますので、必ず当方からの返信の有無を確認してください。
 - （1）履歴書（市販の様式相当、博士号の有無・取得見込み、電子メールアドレスを必ず記入してください。また応募職種を明記のこと。特任助教と特任研究員への同時応募も認めます。）
 - （2）研究歴（A4版で3ページ以内）
 - （3）研究計画（A4版で3ページ以内）
 - （4）着任可能時期
 - （5）業績リスト（論文リスト、国内外での学会等での本人による口頭研究発表リスト等）及び主要論文（3編以内）の別刷り各1部。提出する論文については論文リストに印を付け、一目でわかるようにしてください。
 - （6）本人に関する意見書2通
11. その他：「東京大学男女共同参画加速のための宣言」に基づき、女性の応募、さらには外国籍の研究者を歓迎します。

12. 送付先 : E メール `application_at_icrr.u-tokyo.ac.jp`
(メールを送信する際は_at_を@に直してください)
メールの件名を「地下素核研究 B01」と記して送付願います。
13. 問合せ先 : 東京大学宇宙線研究所
岸本 康宏 電話 0578-85-9627
e-mail `kisimoto_at_km.icrr.u-tokyo.ac.jp`
(メールを送信する際は_at_を@に直してください)